



### 3期12年の議員活動

早いもので2011年の初当選から3期12年が経ちました。市民の皆様から負託を受けた市議会議員の職能をいかに発揮するにはどんな勉強をすればいいか? 様々な勉強機会を頂き、常に精進してきたつもりです。

東日本大震災後は防災が大きなテーマとなり、避難所・消防の充実、避難経路や声掛けなど地域力の向上、防災情報を伝える防災ラジオ、LINE等の身近な手段の整備が進められました。また平成の大合併による有利な合併特例債の使い道も様々議論され、道路建設、学校耐震化、市立大学充実、新市庁舎の建設などに使われました。

そして近年は、人口減少という国家課題に尾道市も直面し、活力ある尾道の維持が命題となりました。若い世代が戻ってくる尾道、選ばれる尾道づくりへの具体策が重要で、住みやすい住宅整備や教育費の負担軽減、妊娠・出産のしやすさを進める

必要があります。

若い世代が尾道で暮らす前提となる働く場所の確保も重要です。尾道のよさを生かしたIT企業の誘致やDX推進による地場産業支援がその基盤になります。

尾道は自然も豊かですが、イノシシ被害も目に余ります。最近ではまちに出没、人的被害にまで及んでいます。最新技術で農業の自動化も進んでいます。最新技術を取り入れやすい支援によってイノシシ対策、若い農業者育成を進めることも人口問題と密接な関係にあります。

また町内会役員のみならず手不足。これも深刻化しています。ITが苦手な高齢者が支えている町内会も多く、公助的な町内会支援で回覧や資料作成の手間が少なくなるなどのIT化支援を進めるべきでしょう。

若者が高齢者や弱者の安心を支える当たり前の社会に変える、いまが節目。二宮ひとしは具体策を提案して参ります。どうぞ、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

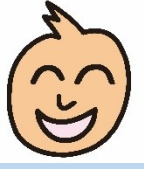
**これが やりたい!**

- ① 子育て世代誘致住宅整備
- ② 空き施設にIT企業誘致
- ③ 町内会支援センター設置

### 二宮ひとしプロフィール


- 1960年7月尾道市生まれ。久保小、久保中、尾道東高、大阪府立大学(経済学部)卒業。東京での会社務めを経て1990年帰郷、(有)備後レポート社入社。2011年の尾道市議会議員選挙で初当選、現在の3期目に至る。
- 歴任▷産業建設委員会委員長、総務委員会委員長、議会だより編集委員会委員長、決算特別委員会副委員長、平成29年度尾道みなと祭実行委員長、市総合計画審議会委員、市史編さん委員会委員、市都市計画審議会委員

- 諸団体▷久保八幡神社総代長、三成地区体育協会会長、三成地区社会福祉協議会顧問、尾道さつき会評議員、尾道東高等学校浦曙会監査、おのみち海の駅活性化委員会会員、尾道サイクリング協会会員、尾道ロータリークラブ会員、尾道青年会議所シニアクラブ会員、エフエムふくやま「イブニングステーション月曜日」元パーソナリティ
- 職業▷「びんご経済レポート」発行元 (有)備後レポート社 相談役 (前社長)



**二宮ひとし後援会事務所**  
尾道市美ノ郷町三成 2498-1  
電話 0848-48-2574 (FAX 兼)

**二宮ひとし連絡所**  
尾道市東久保町7-4 (実家)  
電話 090-374-3646  
info@ninomiya-hitoshi.jp



ホームページ

<討議資料>

## 世代連携 支えあう尾道!

### もっと 子どもの笑顔を! だから ごいっしょに!

尾道市議会議員

# 二宮ひとし

## 後援会

# だより

2023年  
春号  
(討議資料)



### 2022年 尾道 ニュース

2022年は引き続きコロナ禍に苦しんだ年でしたが、アフターコロナを見据えた発展の仕掛けづくりを進める重要な年でもありました。

- 1月:市役所駐車場にPCRセンター設置。市民ニーズの高かったコロナ検査体制がやっと尾道でも始まりました。
- 3月:尾道城跡地に千光寺公園視点場 MiTeMi がオープン。また、千光寺山頂上展望台 PEAK も完成。コロナ禍での工事は不幸中の幸い、コロナ後に大きな期待がかかります。

### 最近の趣味 ♪ウクレレ♪

2年前からウクレレの練習を始めました。♪♪♪

尾道にはいろいろな楽器の名演奏家がたくさんおられます。そんな方々のなかからウクレレの先生に出会いました。◇しまなみ交流館の市民ギャラリーコンサートで偶然、お聴きしたのが出会い。「ウクレレでもこんなに豊かな表現で演奏できるんだ!!」と驚き、すぐにレッスン教室に申し込み、月に3回のレッスンを受けています。◇もっとも、なかなか練習できず、「♪どうしてそんなにのろいのか〜♪」と自分でも進歩のなさにあきれています。◇でも音楽は、人生を豊かにするとても大切なものだと思います。人生100歳時代のお供に、なんらかの形で音楽を取り入れられるといいと思います。そんな後押しのあるまちにしたいものです。

- 4月:おのみちバスが電子決済ICOCA 導入。国から流れてきた市の補助金を使ってやっと導入。
- 6月:因島の路線バスをアサヒタクシーが継承。交通弱者の対応は地方の重要課題です。
- 7月:PayPay 利用のキャッシュレスキャンペーン実施。経済効果もさることながら観光客など財布を持たない人の消費を受け止める商店街化が進みました。また、しまなみビーチでウェイクボード大会がありました。海を舞台にした観光産業開発をもっと推進する必要があります。
- 8月:シトラスパーク瀬戸田にグランピング施設オープン。キャンピングカー、農泊、寺泊、修学旅行など多様な宿泊を促進し、観光消費額を増やし観光の産業化を促進すべきです。
- 9月:建築シンポジウム in 尾道。尾道は建築作品の宝庫。もっと有効活用すべきです。
- 第10回全国仮装大会 in おのみち。10回の節目を迎え、ネット参加、ネット配信も9回から始まり、新しい観光の切り口が増えました。
- 10月:サイクリングしまなみ2022に6,731人参加。高速道路を止めるサイクリング大会は全国唯一の特長。世界に認められていますが、走った人はまだまだ人類の極わずか。宿泊型サイクリングにも取り組みたいものです。
- 11月:土堂・長江・久保校区の学校再編計画を発表。まちの発展を考慮した長期的・多角的な視点による再編計画、教育改革を進めたいものです。



## 監査役としてのご報告

令和3(2021)年6月に市議会選出の尾道市監査役(監査委員)に就任しました。任期は2年ですので、今年4月の市議会議員選挙による改選までとなります。

監査役(3人)は毎月25日に集まり、一般会計及び特別会計、上下水道事業、病院事業の会計責任者や事業管理担当者と各事業1時間ほどの面談を行い、会計資料に基づいた質疑(例月監査)を行っています。

さらに定期監査といって、毎月、たくさんある課の中から抽出した1~3の課の帳簿類をごっそり、監査事務局に持ち込み、監査事務局員が伝票1枚1枚をチェック、監査役は事務局員からの情報と各課の担当者と面談した情報を合わせて会計処理の問題点などを質疑した後、監査意見を復命書として担当課に伝えています。

そのほか、3,000万円以上の工事が完成(または一区切り)する度に現場へ出かけ、現場監査を行います(その様子の一部を写真で紹介)。また、広島県、中国地方、全国の監査役で組織する連合会などでの勉強会(コロナ禍で出張はなく、オンラインによる会議、研修が少しありました)などがあります。最初に説明した例月監査では預貯金の動き(前月比)、費目ごとの支出(前年同月比)などをこまめにチェックし、大きな動きについて理由を質す繰り返しを行っています。

## 工事現場の監査

毎月、数カ所の工事現場を監査に出かけています。工事概要の説明を受け、多くの工事が契約変更で当初より増額になるため、その理由を現場で確認しています。増額の理由は、地下工事の場合だと掘ったら大きな岩があった、古い埋設物を回避するためなどです。建物の改築では剥いだ壁からアスベスト(石綿)が出てきたなどです。

ピックアップした現場だけ、簡単に報告します。

■津田橋橋梁災害復旧工事(下部工一部・上部工)  
 場所:美ノ郷町三成 契約金額:(変更後)約8,738万円(ほかの下部工事があり全体金額は約1億7,130万円、国の災害復旧支援があり市の負担は約7,370万円) 完成:令和4年11月30日 概要:

## 工事現場の監査



完成直前の千光寺公園頂上展望台(3月)



瀬戸田しおまち商店街道路の美装化(2月)



栗原中学校の校舎改修工事(2月)



因島中庄町の油屋新開排水ポンプ場(7月)



日比崎中学校前の道路拡幅工事(1月)



瀬戸田のため池柱谷池改修工事(7月)



クライミング施設などスポーツ合宿誘致を推進する愛媛県西条市を視察(7月)

## その他の活動



三成体協グラウンドゴルフのお手伝い(6月)



両足と右腕を失い左手だけで一人暮らしをする元気な山田千紘さんの福山での講演に感動、著書にサインを頂く(4月)



コロナ禍で血液不足と聞き献血(21年11月)



三成地区のさくら山整備のお手伝い(2月)



おのみち海の駅のお掃除に参加(5月)



久保八幡神社のお手伝い(10月)



今治市議会との合同研修(瀬戸田町)を終えた後の平山郁夫美術館見学(11月)



コロナ退散を願い西国寺の火渡りを体験(1月)

橋長22.5m、橋上道路幅2.9m。  
 解説:平成30年7月豪雨で橋が完全に壊れたための復旧工事。「まだかまだか」と地域の人やきもき、完成前の9月には通行できる状態になり、橋は木製からコンクリート製になりました。

■千光寺公園頂上エリアリニューアル事業  
 概要:展望部分全長約63m、幅約3.6m、エレベーター付き。  
 解説:らせん階段でぐるりと回って上がった展望台は渡り廊下のように一直線。絶景が楽しめます。車椅子の方も上げられるよう山頂ロープウェイ乗り場からエレベーターでも上げられます。展望台を中心に緑地整備も含めたエリア全体の整備事業費は約4億1,211万円。そのうち国県から支援財源は約1億6,734万円となっています。

■天満幹線管渠築造工事  
 場所:天満町 契約日:令和3年7月26日 契約金額:約7,450万円(変更後) 完成:令和4年2月28日 概要:天満地区の公共下水道一部供用開始に向けた幹線管整備。主要部分は直径200mmの管を使い、路線延長は約162m。  
 解説:遅れている下水道整備を尾道駅北西部の天満町で下水が使えるよう進めています。

■堤線道路改良工事  
 場所:向東町 契約日:令和3年2月26日 契約金額(変更後):約2億4,554万円 完成目標:令和5年8月31日 概要:延長157.6m(一部区間)、幅員7.0m。  
 解説:尾道大橋を向島側にわたって長い下り坂を下って行き着くT字の交差点。渋滞緩和を主目的に十字路となるよう総事業費約10億円をかけ、全長400mの道路を南方向へ新設しています。東西橋を300mほど南に走った場所に交差点ができ十字路になった交差点と接続します。

■油屋新開排水機場ポンプ増設工事  
 場所:因島中庄町 契約日:令和3年7月29日 契約金額:約7,685万円(変更後) 完成:令和4年6月30日 概要:既存設備に脱着式中ポンプ2基(合計35.2m<sup>3</sup>/分の能力)を増設。  
 解説:平成28年度、同30年度に大規模な浸水被害があった地域の排水設備を能力アップさせる増設。これまでの能力が約2割アップしました。